

市民記者が行く！広報サポーターレポート

西尾市国際交流協会主催 日本文化にふれよう「浴衣で盆踊り」



広報サポーター
鈴木正樹さん(馬場町)

市の統計では、29年10月1日現在の人口は17万1771人で、うち8142人が外国人です。日本に住む外国人は、言葉や生活習慣などの「文化の壁」と向き合いながら、不慣れな地で毎日生活しています。そんな外国人の日常を少しでもサポートしよ



日本語スピーチ発表会

まずは、日本語スピーチ発表会。私が想像していた日本語学習の成果を発表する場ではなく、堂々と意見を主張する場でした。ある男性は「日本と母国の正月の時期が違うために帰れない」と残念な気持ちを伝え、またある女性は「旅先でおばあさんか



日本語教室

うと、平成6年に設立されたのが「西尾市国際交流協会」です。今回は、協会の活動を紹介するため、3月26日の「日本語スピーチ発表会」、8月6日の「日本語教室」と「外国人と一緒に盆踊り」取材させていただきました。

らもらった水仙の花の美しさ、日本人の優しさを感じていながら涙ながらに語っていました。

次に、協会の重要な活動の一つである、日本語教室。来日して間もない方たちが学ぶ入門クラスから、日本語能力試験を受けられるレベルのクラスまで、6段階に分けられています。入門クラスでは、ボランティア講師が絵などを使いながら熱心に指導してみえました。参加者は同じ出身国のグループに分かれて単語の習得に励んでいました。その後取材した上級者クラスは、まるで日本の国語の授業のようで驚きました。

最後は、会員の皆さんが最も楽しみにしている盆踊りです。参加したのは、8か国の総勢約120人。昼前から、ボランティアに色とりどりの浴衣を着付けてもらうと、早速ロビーや玄関先でポーズを取って写真撮影するなど、大はしゃぎの様子で



外国人と一緒に盆踊り(上・下)

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。

した。午後1時に杉浦会長のあいさつで始まり、全員そろって記念撮影。4人の日本舞踊の先生の指導で「正調西尾小唄」や「郡上節(川崎)」など、おなじみの4曲を踊りました。満面の笑顔で踊る姿からは、言葉の壁は感じられませんでした。

協会の活動は、他にもたくさんあります。内側から殻を突く難と、外側からそれを援護する親鳥のように、お互いが努力し、文化の壁を乗り越えようと多くの方が集まる様子は、とても興味深いものでした。



楽しく美文字を身に付ける

みどり 翠サークル

翠サークルは矢田ふれあいセンターの27年度秋期講座「美文字を身につけよう」が終了した後に、受講生で結成したサークルです。太田京子先生の丁寧な指導の下、毎月第1・3水曜日の午前9時30分から11時30分まで、美文字を目指して活動しています。

ボールペンや筆ペンで書くのはもちろんですが、草花の茎や割り箸で「遊び」の文字を書いたり、作品用の紙を染めてオリジナルの台紙を作ったりして、こだわりを演出しています。楷書や行書などで書いた詩・俳句は、年に1回の矢田ふれあいセンターフェスティバルで展示し、皆さんに披露しています。講座が終わり、サークルとして活動する中で、知らず知らずのうちに、みんな字が上達。たまに「上手ですね」と褒められることがあり、励みになっています。

ワイワイ、ガヤガヤと世間話しながら、楽しく活動しています。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。

関村田 (☎090・7438・6091/下矢田町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



加藤 慧くん
(寺津町)

平成28年6月生まれ
元気いっぱい歩くことが大好き！お兄ちゃんと仲良しでいてね。



天野 咲弥香ちゃん
(吉良町)

平成28年1月生まれ
咲弥香の笑顔はみんなの癒やし♡これから元気に育ってね♪



板倉 蓮くん
(徳次町)

平成27年11月生まれ
毎日、うれしそうにいっぱい食べる蓮がみんな大好きです。



小木曾 葵ちゃん
(室町)

平成27年5月生まれ
妹のお世話大好き♪お兄ちゃん・妹と仲良くすくすく成長してね♡



佐藤 望葵ちゃん
(丁田町)

平成28年4月生まれ
お返事が上手な望葵さん♡笑顔で元気いっぱい大きくなってね♪



鈴木 元士朗くん
(羽塚町)

平成28年5月生まれ
元士朗に癒やされます。元士朗に幸せをもらっています。ありがとう♡



田中 杏莉ちゃん
(一色町)

平成27年11月生まれ
にこにこカワイイ杏ちゃん。いっぱい遊ぼうね。



木下 陽太くん
(今川町)

平成28年4月生まれ
いつもまわりを明るくしてくれてありがとう。成長が楽しみだよ。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

岩瀬文庫コレクション

救荒草品図譜

(57-30) 1冊

岩瀬文庫学芸員 林 知左子

あざみ、たんぽぽ、ほとけのざ：よく見かける草花の数々を本物そっくりの美しい多色刷り木版画で掲載する本書。身近な植物の図鑑でしょうか？ タイトルにある「救荒」とは、飢饉が発生した時の救済措置のこと、または飢饉に対して準備しておくことを意味します。すなわち本書は、食糧不足に陥った際に代用食となり得る野草を示した

図譜なのです。嘉永4(1851)年、天保の飢饉や嘉永の凶作を経験した安濃津(現三重県津市)の渾沌舎と号する匿名の人物が、津藩の学者・平松榮齋に教えを乞い、「草品のうち手近き品々を絵になして食用の事を人々にしらしめんとす」のために施印(無料配布)しました。



本書は11月18日(土)から開催の岩瀬文庫企画展「飢饉再考」に出品します。どうぞご覧ください

るレシピも掲載されています。

その美しさとは裏腹に、本書が生まれた経緯は悲しいものでした。野辺の草花を見て、「春だなあ」とか「きれいなえ」ではなく、「これで食いつなげる」と思わねばならないとは、なんと切ないことでしょう。そんな世の中がどうか再び来ませんようにと願って止みません。

序によれば、飢饉の餓死者は冬の末から翌3月ごろまでが多いといわれています。乏しい秋の実りを食べ尽くした後が最も危険なのでしよう。ゆえに本書では、その頃に採取できる野草を選んで掲載してあります。図の傍らには、「あく(灰汁)にてゆでる」「ゆでてさわす(水に晒す)」などと調理法が添えられている箇所もあります。また、野菜や麦など次の春の恵みが得られるまで何とか命をつなぐために、海藻や摘み草などを利用した「菜雑炊」な

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

Vol.32

西尾で真剣に走る会

「西尾で真剣に走る会」は第1回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛知駅伝)に向けて練習した仲間

で結成したチームです。市内だけでなく近隣市からも集まった小・中学生や社会人、主婦など幅広い

立場・年齢のメンバーで活動しています。毎週木曜日の午後7時30分

から9時までの1時間30分、総合グラウンドで長距離走や短距離走を練習しています。小・中学生

を対象にしたトリアスロンやランニングなども、ボランティアで指導しています。

チームのコンセプトは「走ることを通して互いを高め合い、より豊かな人生を生きよう」です。速く走ることを求めるチームではありません。大会での自己記録更新を目指して練習に取り組む

健康のために自分のペースで楽しく走る方など、目標は人それぞれ

のため、練習はグループ別で行っていますが、自己の目標を達成するために切磋琢磨しながら、み

ます。日々の練習以外に有志で近隣の駅伝大会に出場したり、夏はバーベキュー大会、冬は新年会などを行ったりして、老若男女を問わず、楽しく交流を深めています。

興味のある方はぜひグラウンドへ足を運んでください。もっと自分の力を伸ばしたいという熱い思いを持って、真剣に走る子どもや大人に出会えます。



関スポーツ課振興担当(☎54・0002/総合体育館内)、西尾で真剣に走る会 岸本(☎090・8649・6213/伊藤二丁目)

西尾市のデータ

■人口



	10月1日現在	前月比
男性	86,935人	+61人
女性	84,836人	+23人
計	171,771人	+84人
世帯数	63,195世帯	+89世帯

■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		負傷者	死亡者
9月	60件	82人	1人
29年累計	537件	644人	2人

■犯罪発生の状況



	刑法犯総数	侵入盗	特殊詐欺
9月	78件	11件	0件
29年累計 (被害総額)	626件	102件	6件 2,115円

■消防の状況



	火災	救助	救急
9月	8件	5件	503件
29年累計	64件	34件	5,004件

今月の表紙

荻原小学校の隣の田んぼに設置された「かかし」です。「米作りに挑戦」をテーマにした総合的な学習の時間に5年生が作製。自分たちでかかしのデザインを考え、廃棄物を集めて材料にしました。想いを込めて作られたかかしに守られ、元気に育った稲。今ごろは収穫され、おいしいお米になっていることでしょう。

編集雑記

21ページの「ほんものづくり隊」コーナーの取材に伺いました。モデルになって写真を撮られるのは、緊張するものです。登場した2人も始めは硬い表情でしたが、周りの方が冗談を言って、場を和ませてくれたお陰で、だんだんと柔らかい表情に。企業の方と2人の優しい人柄に助けられ、生き生きと仕事に取り組む姿を撮影することができました。アットホームな職場の雰囲気も、西尾の「ほんものづくり」を支えているのかなと感じました。(な)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●平坂中学校

台風の影響で延期になった体育大会が、9月20日に行われました。多くの保護者が見守る中、クラスが一丸となって、吉山障害物リレーや応援合戦などの各種競技で熱戦を繰り広げていました。



●荻原小学校

9月23日に、荻原校区の大運動会が行われました。28年に植えられた芝生の上で、保育園児からお年寄りまで元気いっぱい演技を楽しみ、笑顔があふれる交流の場となりました。



●西尾小学校

10月7日、西尾城址まつりのオープニングセレモニーに、4、5、6年生のマーチングバンドが参加。児童たちは多くの観客が見守る中で堂々と演奏し、会場からたくさんの拍手が送られていました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

■本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22

■一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色東前新田8

■吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20

■幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。